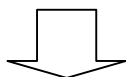


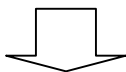
# 授 業 T i p s 集

相生高等学校 小笠原 良浩

授 業 に お け る 問 題 点 ・ 課 題 の 特 定	
セールスポイント（掴み）	個別音源（シリコンオーディオ）でシャドーイング！
<div>Before      After</div> <div>（何ができていなかったか）</div> <div>（何ができるか／何ができたか）</div>	<div>Before</div> <div> <p>テープレコーダー１台での一斉シャドーイングでは、まわりの生徒の声がシャドーイングの邪魔になる。また、学力差があるため効率的な学習ができない。</p> </div> <div>After</div> <div> <p>ナチュラルスピードとスロースピードの２種類の音源を用意することにより、生徒の学力差に対応できる。ペアワークを取り入れることにより、生徒がより積極的にシャドーイングに取り組む。</p> </div>



改 善 策 の 検 討 （ Plan ） ・ 実 践 （ Action ）	
授 業 場 所	普通教室
授 業 形 態	ワークブックを使用した内容チェック（個人作業）、リスニング、音読練習、ペアワーク、グループワーク、シャドーイング、ディクテーション
使 用 場 面	ペアワークによるシャドーイング練習
使 用 I T	個別音源（シリコンオーディオ）、ヘッドフォン
準 備 難 度	ＩＴ初心者 （シリコンオーディオの使い方は簡単だが、教科書付属のリスニング教材をパソコンに取り込み、個別音源用に加工する必要あり）
対 象	高校２年生
単 元 名	英語 Mainstream Lesson: 8 “The Roles People Play” part 1
指 導 目 標	繰り返し音読練習させることにより、教科書本文をほぼ暗記できる段階まで到達させる。またペアワークを通して、相手に聞こえるように大きな声を出させる。
授 業 手 順	（１）教科書本文の内容確認（ワークブック使用） （２）本文黙読と音読チェック （３）教師のあとについてコーラスリーディング （４）ペアになりシリコンオーディオを利用してシャドーイング（＊ビデオクリップ参照） （５）生徒同士でシャドーイング（＊ビデオクリップ参照） （６）日本語を見て英語でリピート（＊ビデオクリップ参照） （７）ディクテーション（＊ビデオクリップ参照）



リ フ レ ク シ ョ ン （ 省 察 ）	
I T 導入前	以前からシャドーイング活動を行っていたが、テープのあとについて、あるいは教師のあとについての一斉シャドーイングのため、生徒の個別指導が難しかった。また、まわりの生徒の音が邪魔になってシャドーイングしにくい。
I T 導入後	個別音源を導入したので、生徒がシャドーイング練習している間、教師は生徒のチェックに専念できる。生徒はまわりの音に邪魔されることなくヘッドフォンから聞こえてくる英語に集中できる。また、ペアワークを取り入れ、自分がシャドーイングできているかどうかをパートナーがチェックするので、より積極的に活動できる。
今後の課題	シャドーイングだけで終わらず、その内容のリプロダクション、サマリー、プレゼンテーションへと発展させていきたい。